

## 市立調布中学校のシミュレーション(第三版)

### 1 学校現況等

**周辺環境：** 甲州街道北側。調布飛行場近接。味の素スタジアム近接。住宅街。

**学校概要：** 16クラス，生徒525人，知的固定4クラス，生徒29人  
都職員34人，市職員1人（臨時，嘱託含まず）

**対応時想定：** 教職員自身の子どもの引き取り，家族介護等でやむを得ず1日目の終業時間後に帰宅することを想定する（40%減，34人→20人）なお，帰宅した職員の翌日以降の交代出勤については，各職場で事前に状況把握しておく。

**中学生奉仕活動：** 3年生中心約80人，避難者への食事等配布を担当）

**学区人口：** 昼間の人口約49,000人，夜間人口約38,000人

**収容可能人数：** 一時収容 1,420人，長期滞在 710人（地域防災計画による）

### 2 想定される係（全体責任者：学校長 ●●）

生徒対応班（責任者：生活指導主幹 ●●）◎は各係のリーダー

担当	業 務 内 容	担当者
情報連絡係	人的・物的被害その他の異常事態を各係から報告を受け，学校長及び災害対策教育部へ連絡する。その他，災害に係る情報を収集し，関係者に連絡する。	◎●● ●●
避難誘導係	校庭（体育館）に避難誘導に当たる。広域避難所までの避難経路の確認を行う。生徒の引渡しを行う。行方不明の生徒の捜索を消火・巡視係に依頼する。	◎1年副担任
消火・巡視係	校舎の被害の確認，行方不明の児童・生徒の捜索，初期消火，火元の遮断，出火防止対策，火災の警戒，ガス，水道等の元栓や理科薬品保管等の点検を行い，点検結果等を情報連絡係に連絡する。	◎●●各学年2名
救護係	養護教諭を中心とする。救急薬品の確保，軽傷者への救急措置に当たる。重傷者については，応急手当を行い，災害対策本部，医療機関，医療救護所又は仮救護所に速やかに連絡をとるよう情報連絡係に指示する。心のケアへの対応をする。	◎●● ●●
搬出係	重要文書の搬出。校舎内での火災や校舎への延焼のおそれがある場合は，非常持ち出し品を搬出し，管理する。なお，非常持ち出し品を搬出する事態が生じない場合は，他の係への応援要員とする。	◎●● 3年副担任

避難所支援班（責任者：副校長 ●●）◎は各係のリーダー

担当	業 務 内 容	担当者
総務・情報係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所運営本部設置場所の決定</li> <li>・情報の収集，整理，確認及び伝達</li> <li>・避難者名簿の作成，整理，管理</li> <li>・避難所運営連絡会の設定</li> <li>・避難所内の情報提供場所の設置</li> <li>・市災害対策本部との連絡調整</li> </ul>	◎副校長 ●● ●●

避難所係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所に使用するスペース</li> <li>・避難者の誘導</li> <li>・ボランティアの組織化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立ち入り禁止区域の指定</li> <li>・避難所生活のルールの方策</li> </ul>	◎●●● ●●●●● 3年担任
物資係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災備蓄用品の管理, 配給</li> <li>・飲料水, 生活水の確保, 配給</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救援物資の受入れ, 整理, 管理,</li> <li>・炊き出し</li> </ul>	◎●●● ●●
救護・衛生係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療救護所設置場所の事前確認</li> <li>・医療救護所への協力（設置されない又は設置されるまで応急手当の実施）</li> <li>・仮設トイレの確保・設置</li> <li>・トイレ, ごみ集積場の清掃</li> <li>・PTSDへの対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレ用水の確保</li> <li>・衛生管理</li> </ul>	◎●●● ●● 2学年担任

## 1日目

時間	状況	調布市の対応	生徒への対応	避難所の対応
11:24	多摩直下型震度7の地震発生。倒壊家屋多数。京王線運転見合わせ。市内全域で電気・ガス・上下水道供給停止。道路は通行不能又は渋滞	市民に対し、防災行政無線で、地震の情報、火の元の確認を周知する（総合防災安全課）	<p>〈学級担任〉</p> <p>①生徒に机の下にもぐり込むなどの避難をさせ、安全確保（1次避難）</p> <p>〈消火・巡視係〉</p> <p>①理科室, 家庭科室など火気の安全を確認。</p> <p>②学校周辺の火災発生の確認。</p> <p>※学校長を学校防災本部長とし、生活指導主任・担任25人で保護者の引取りまで生徒対応。避難所開設・運営は副校長ほか8人と市職員1人で従事</p> <p>〈避難誘導係〉</p> <p>①体育館の安全確認後、一旦体育館に避難（2次避難）</p> <p>②生徒の負傷状況の確認。応急処置。学校医が到着するまで対応。</p>	<p><b>避難所運営</b></p> <p>→発災初期段階では、教職員が中心的な役割を担う。（地域防災計画・学校防災マニュアル）</p> <p><b>学校と地域</b></p> <p>→避難所の開設・運営には、地域の方々の協力が不可欠。</p>

<p>11:25</p>	<p>市内各駅、 滞留者多数 発生、負傷 者も多数。 市内で火災 も発生。</p>	<p>①来庁者の安全 確保 ②業務停止 ③総合防災安全 課が初動本部 を立ち上げ</p>	<p><b>トイレの問題</b> →携帯トイレ使用。組 立てトイレは、北校舎 裏弓道場横に設置。 ※プール水利用汚物 は収集車が入りやす い場所に一時保管。</p> <p><b>情報収集</b> →備蓄倉庫からラジ オを取りだし、情 報収集する（調布 FM83.8MHz）</p>	<p><b>役割分担の確認</b> →学校は、生徒の安全確 保体制と避難所開設体 制がとれるよう役割を 分担しておく。</p> <p><b>備蓄品と鍵の確認</b> →教職員全員が備蓄品 の内容と備蓄庫の鍵 の所在を把握してお く。</p>
<p>11:30</p>		<p>①庁内・各施設 の安全確認 ②市民を安全な 場所に移動さ せる ③災害対策教育 部設置</p>		<p><b>避難所レイアウト・教室 使用計画表・案内板の掲 示</b> →事前準備してある避難 所レイアウト・教室使用 計画表・案内板を所定位 置に掲示する。 (体育館は生徒で一杯)</p> <p>※ 教室使用計画</p> <p>2 F : 校長室 (本部) : 職員室 (教職員待機、宿泊室) : 会議室 (災害対策本部)</p> <p>1 F : 保健室 (救護室) : 特別支援学級 (高齢者、乳幼児) : 学習室 (障害者等)</p> <p>全教室 (生徒待機室) 体育館 (市民避難所) 北校舎の弓道場 (遺体安置所)</p>

11:40		<p>①市民に対し、防災行政無線で、避難所開設を周知する（総合防災安全課）</p>	<p>〈消火・巡視係〉</p> <p>①校舎の安全確認後、使用不可の教室がある場合にはその旨掲示。その後、生徒は教室に移動（割れたガラス除去）</p> <p>〈情報連絡係：副校長〉</p> <p>①災害伝言版，学校HP 掲示板，学校安全安心メールで災害保護者に対し生徒の状況報告と引き取り依頼（非常電源利用）</p>	<p><b>共通課題</b></p> <p>→1F倉庫・保健室奥の部屋に2リットルペットボトルを保管。</p> <p>受水槽の水の確保（直結式でない学校）。</p> <p>トイレは流さない。</p> <p>蛇口は開栓しない。</p>
11:45			<p><b>中学生の奉仕活動</b></p> <p><b>生徒会を中心とする組織の構築</b></p> <p>※避難所でのボランティア活動に従事してもらうためには、事前に保護者に承諾・確認をとっておき、名簿を作成しておく（3年生8割約160人）予定</p> <p>※ 兄弟関係の引取確認</p> <p>教職員（赤）生徒（黄）</p> <p>役員関係（青）ハチマキ着用</p>	<p>〈避難所係〉</p> <p>①避難者が駆け付け始める。生徒が教室移動を終えたら、避難者を体育館へ。避難所開設。</p> <p>②小さな子ども連れや妊婦の方，高齢者は，障害者は学習室に誘導。</p> <p>③地域の方，教人到着</p> <p><b>共通課題</b></p> <p>→避難者の靴の保管のためのビニール袋を備品に追加する必要がある。（総合防災安全課）</p>
12:00			<p>〈避難誘導係：学級担任〉</p> <p>①保護者への引渡し始まる</p> <p>→生徒の引渡しは，原則各教室で，学級担任が責任をもって行う。</p>	<p>※保護者の避難所係を組織</p> <p>保護者が学校に避難してきた段階でPTAを窓口組織の構築</p> <p>※避難所の区分け図を事前に作成し配布する。</p>

12:25		<p>①災害対策教育部から避難所責任者(●●)他2人を派遣</p>	<p><b>共通課題</b> →学校内に設置する救護所に。重傷者は、<u>慈恵大学第三病院</u>、<u>杏林大学病院</u>へ</p>	<p><b>共通課題</b> →医療機関での治療が必要な負傷者の運搬体制は？</p> <p>〈救護・衛生係〉 ケガ人の応急処置を保健室で養護教諭が対応する。 ※養護教諭による対応が不可能な場合にそなえて、看護師の資格がある保護者や地域人材を事前に調査する。</p> <p>②避難者1,000人</p>
12:30		<p>①市災対本部設置(総合防災安全課)</p>	<p><b>調布中学校の課題2</b> →収容人員がいっぱいの場合、石原小と連携し余裕があれば誘導</p>	<p>〈総務・情報係〉 ①災対教育部に現況報告(副校長) 第1次地域応援体制づくり (地域の方々と協力体制をつくる)</p> <p><b>情報提供(随時)</b> →避難者に対して、ラジオや掲示板で情報提供(調布FM83.8MHz)</p>
13:00		<p>①石原小に余裕があれば誘導開始？</p>	<p>〈物資係〉 ①生徒に水を提供 (可能なら給食、牛乳提供)</p> <p><b>中学生の奉仕活動</b> →避難者に飲料水の配布</p>	<p>〈避難所係〉 ①避難者1,500人。調布中学校避難所満員</p> <p>〈物資係〉 ①避難者に水を提供</p> <p>〈総務・情報係〉 ①災対教育部に現況報告(副校長) ②これ以降他の施設への誘導を災害対策本部に連絡。</p>

13:15		① 災対教育部職員 2 人到着	<p><b>避難所の運営について協議</b></p> <p>→ 学校長、避難所運営責任者、避難者、地域の方々と協議</p> <p>副校長は避難所運営責任者と引き継ぎを行う。</p>	<p><b>学校から災害対策教育部へ報告</b></p> <p>→ 防災行政無線で、児童の状況・避難者数（男女別）・負傷者数を 15:00, 17:00, 19:00, 21:00（避難所運営責任者）</p> <p>① 災対教育部職員到着。学校と協力して避難所運営に当たる</p>
13:30		市災害本部から職員 5 人派遣	① 生徒引き取り率 5% 525 人の 5% 約 26 人	<p>〈救護・衛生係〉</p> <p>① 避難所に死亡者搬入。毛布で包み弓道場で一時保管</p>
14:15		市職員到着		<p>〈市職員〉</p> <p>① 到着した市職員は、<u>避難所運営に従事</u></p>

14:30				<p>〈市職員〉</p> <p>①市職員は、北校舎裏弓道場横に組立トイレ設置</p>
15:00	震度 5 弱の余震発生	災対本部招集	<p>〈学級担任〉</p> <p>①生徒に机の下にもぐり込むなどの避難をさせ、安全確保（1次避難）</p> <p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告</p> <p><b>共通課題</b></p> <p>→バール・ジャッキなどの工具類も救助活動に必要</p>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p>災対教育部に現況報告（副校長避難所責任者）</p> <p>〈物資係〉</p> <p>①備蓄倉庫から使うと想定される物を外に出す</p> <p>準備しておく物</p> <p>懐中電灯、ローソク(状況による) 体育館マット・畳・毛布・ストーブ・段ボール・バケツ・トイレ用の水</p>
16:00			<p><b>共通課題</b></p> <p>→煮炊きができない場合は、アルファ米は水で作る。その場合は早めの準備が必要。</p>	<p>①地域の方々と学校医到着</p> <p>第2次地域応援体制づくり (地域の方々と協力体制をつくる)</p>
17:00			<p>生徒引き取り率 20%</p> <p>525人の20% 105人</p> <p><u>教職員自身の子どもの引取り</u></p> <p>家族介護等で40%帰宅</p> <p>34人の40% 約14人</p> <p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>①食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p>災対教育部に現況報告（副校長避難所責任者）</p>

17:30			<p style="text-align: center;"><b>生徒奉仕活動</b> (生徒や避難者への食事・水の提供)</p> <p>① 生徒約400人(76%) に食事・水を提供</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>①避難者1,000人に食事・水を提供 (残4500食)</p> <p>※避難者名簿の作成開始 (体育館ロビーに設置及び掲示板)</p>
18:30		<p style="text-align: center;"><b>備蓄品の点検</b> →宿泊想定数に見合う数量の確保</p> <p style="text-align: center;"><b>共通課題</b> →備蓄毛布が足りない。市災害備蓄倉庫から補充する(災害対策市民部, 生活文化スポーツ部が輸送担当)</p>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①避難者名簿の作成</p> <p>〈物資係〉</p> <p>①毛布等の提供(備蓄400枚)</p> <p>※地域から布団・毛布等の提供は可能か?</p>	
21:00	<p style="text-align: center;">災対本部招集</p>	<p>生徒引き取り率40%</p> <p>525人の40% 210人</p> <p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告</p>		<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p>災対教育部に現況報告(副校長避難所責任者)</p>
22:00			<p style="text-align: center;"><b>〈救護・衛生係, 避難所係〉生徒・避難者の健康状態の確認</b></p> <p>① 生徒引き取り率50%</p> <p>525人の50% 約263人</p> <p>②生徒約263人宿泊</p> <p>③教職員交代で仮眠</p>	<p>①避難者800人宿泊</p> <p>②市職員と地域の方交代で仮眠</p>

## 2日目

時間	状 況	調布市の対応	生徒への対応	避難所の対応
2:00			①交代で仮眠	①交代で仮眠
9:00		災対本部招集	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">           &lt;救護・衛生係、避難所係&gt; 生徒・避難者の健康状態の確認         </div> <情報連絡係> 校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告	<総務・情報係> ①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 災対教育部に現況報告（副校長避難所責任者）
10:00			<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;"> <b>共通課題</b>            →遺体を総合体育館への運搬体制（災害対策福祉健康部福祉班が担当）         </div>	①総合体育館へ遺体の搬出
11:00			<情報連絡係> 校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告	<物資係> ①食事提供の準備 <総務・情報係> ①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 災対教育部に現況報告（副校長避難所責任者）
11:24	24時間経過		<div style="border: 1px solid black; background-color: #f0e6ff; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <b>生徒奉仕活動</b>（生徒や避難者への食事・水の提供）         </div>	
11:30			① 生徒に食事と水を提供 約95人分（18%）	<物資係> ①避難者710人に食事・水を提供（残3550食）

17:00			<p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>①食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p><u>災対教育部に現況報告</u> (副校長避難所責任者)</p>
			<p><b>生徒奉仕活動</b> (生徒や避難者への食事・水の提供)</p>	
17:30			<p>〈物資係〉</p> <p>① 生徒に食事と水を提供 約95人分 (18%)</p>	<p>①避難者710人, 応援地域方々等に 食事・水を提供 (残2650食)</p>
21:00		災対本部招集	<p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告</p>	<p>〈〈総務・情報係〉〉</p> <p>①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p><u>災対教育部に現況報告</u> (避難所責任者)</p>
			<p><b>〈救護・衛生係, 避難所係〉 生徒・避難者の健康状態の確認</b></p>	
22:00			<p>① 生徒引き取り率90% 525人の90% 473人</p> <p>② 残留生徒52人宿泊</p> <p>③教職員交代で2時まで仮眠</p>	<p>① 生徒10%の52人は保護者負傷、交通状況による等で迎え来られず 避難者710人</p> <p>②市職員と地域の方交代で仮眠</p>

### 3日目

時間	状 況	調布市の対応	生徒への対応	避難所の対応
2:00			①交代で仮眠	①交代で仮眠
9:00		災対本部招集	<p>〈救護・衛生係、避難所係〉生徒・避難者の健康状態の確認</p> <p>〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告</p>	<p>〈総務・情報係〉 ①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u>（副校長避難所責任者） 生徒11人の生徒の保護者は負傷、交通状況による等で迎え来られず 避難者710人 負傷等迎え来られず 避難者710人</p>
11:00			<p>〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告</p>	<p>〈物資係〉 ①食事提供の準備 〈総務・情報係〉 ①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u>（副校長避難所責任者）</p>
11:24	48時間経過		<p><b>生徒奉仕活動</b>（生徒や避難者への食事・水の提供）</p>	
11:30			<p>① 生徒に食事と水を提供 52人</p>	<p>〈物資係〉 ①避難者710人に食事・水を提供（残1800食）</p>
17:00				<p>〈物資係〉 ①食事提供の準備</p>
17:30			<p>① 生徒に食事と水を提供 52人分</p>	<p>〈物資係〉 ①避難者710人に食事・水を提供（残950食）</p>

21:00		災対本部招集	〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告	〈総務・情報係〉 ①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （副校長避難所責任者）
22:00			〈救護・衛生係，避難所係〉生徒・避難者の健康状態の確認 ① 生徒引取り率 100% 525人の100% 0人 ② 避難生徒宿泊者0人 ③教職員交代で仮眠	〈総務・情報係〉 ① 避難者710人 ②市職員と地域の方交代で仮眠

#### 4日目

時間	状況	調布市の対応	生徒への対応	避難所の対応
2:00			①教職員交代で仮眠	①市職員と地域の方交代で仮眠
9:00		災対本部招集	〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告	〈総務・情報係〉 ①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （避難所責任者）710人
11:00			〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告	〈物資係〉 ①食事提供の準備 〈総務・情報係〉 ①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （副校長避難所責任者）
11:24	72時間経過			

#### 調布中学校の課題

- ① 避難所での中学生の奉仕活動に対して、事前に保護者の理解と了承を求める。
- ② 収容人員がいっぱいするとき、石原小学校との連携を図る必要がある。
- ③ 両校ともに収容人数がいっぱいときには、災害対策本部の指示で対応する。